

SmartLab による

F e 試料の結晶方位解析

ODF 解析結果から極点処理の `defocus` 補正量を評価し最適な結果を得る方法の紹介
Volume Fraction の評価方法の紹介

解析結果の Error 評価から最適な結果が得られます。

入力極点図と ODF 解析結果から得られる再計算極点図を比較する事で `defocus` を評価
再計算極点図と Volume Fraction の再計算極点図を比較する事で
Volume Fraction 結果が評価出来ます。

2014年12月25日

Help Tex Office

山田 義行

概要

Smart Lab はゴニオ半径が 300 mm の為、defocus の影響は軽減されている。
更に、Co 管球を使用する事で更に測定エラーが軽減されます。
ODF Pole Figure 2 ソフトウェアでは内部に計算による defocus を装備しているので、
random サンプルなしで、エラーの少ない極点計算を可能にしています。
本資料はエラーの少ない極点処理、ODF 解析を紹介します。

測定

測定条件

Smart Lab + 多目的試料台

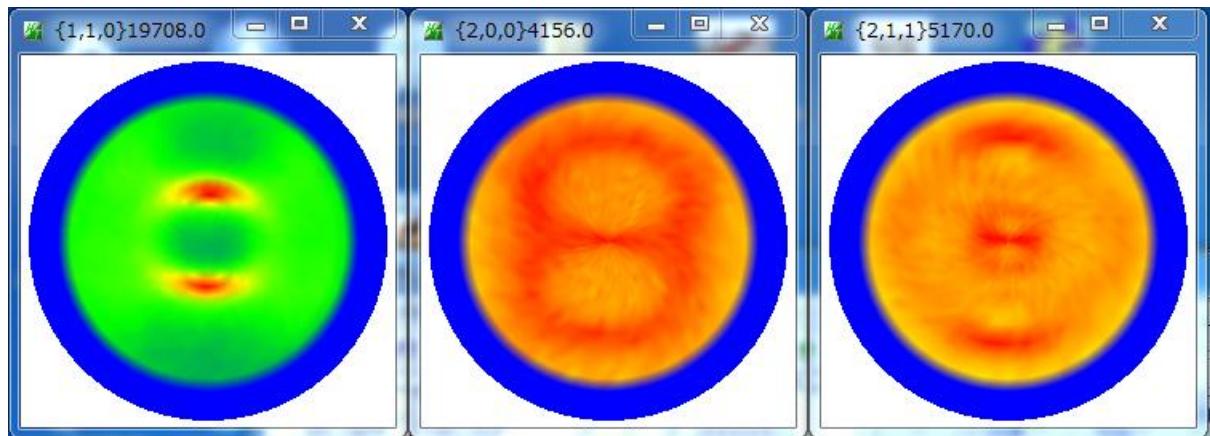
Co 管球 40 kV + 40 mA

スリット DS : 1 deg, SS, RS : 10 mm

α 軸 : 15 -> 90 deg. 5 deg Step

β 軸 : 0 -> 360 deg. FT : 0.5 sec

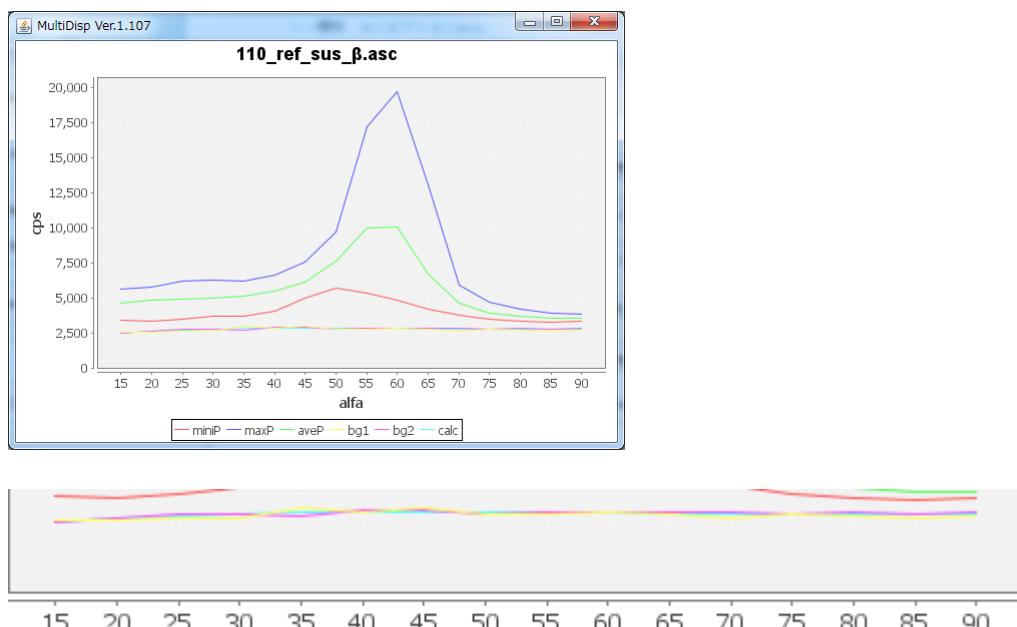
測定データ



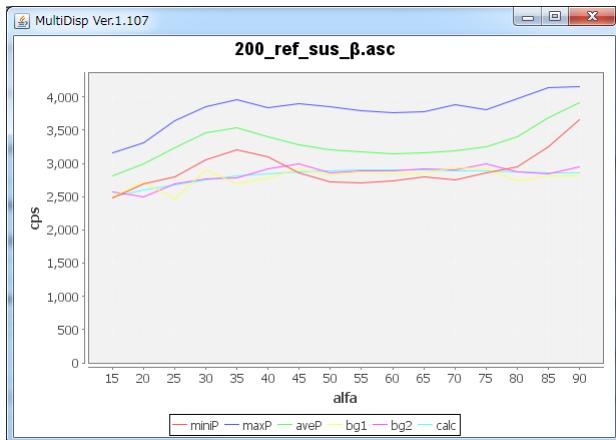
測定強度とバックグラウンド強度

バックグラウンド強度は色々の理由から理想強度曲線と異なります。

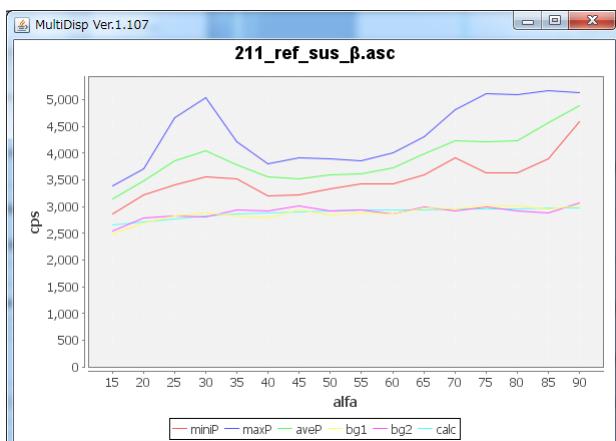
ODF Pole Figure 2 ソフトウェアでは測定バックグランドから理想曲線を計算します。



計算されたバックグランド理想曲線は Calc 曲線です。

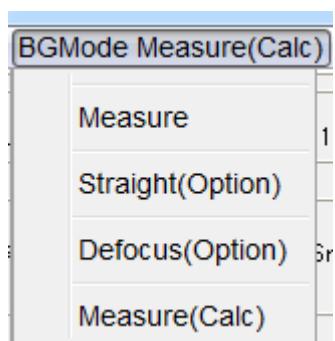


黄色と赤色のバックグランド曲線から理想バックグランド Calc 曲線を計算します。



黄色と赤色のバックグランド曲線から理想バックグランド Calc 曲線を計算します。

バックグランド計算モード



Measure:測定データ

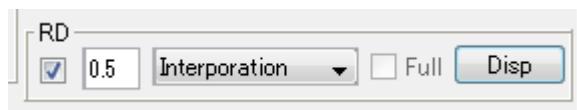
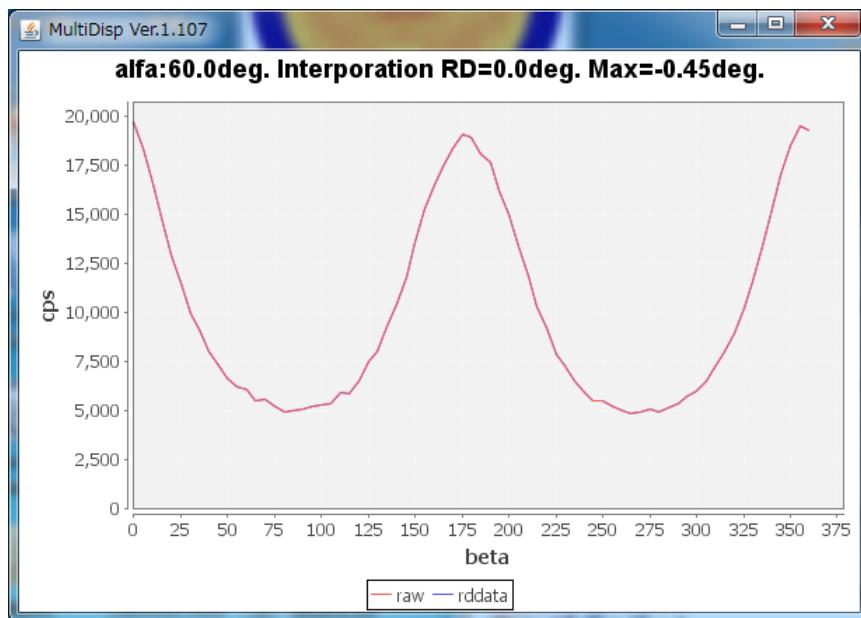
Straight:指定する範囲の平均値の直線

Defocus : 指定する範囲の平均値から BGdefocus を計算

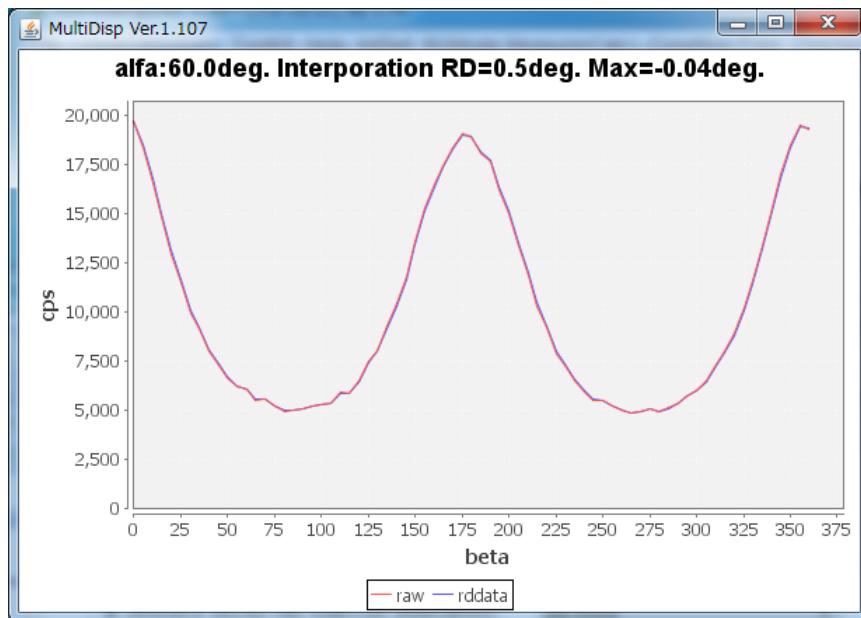
Measure:測定された BG 曲線の多項式近似曲線

R D 方向の調整

測定時試料取り付けが曲がっている調整



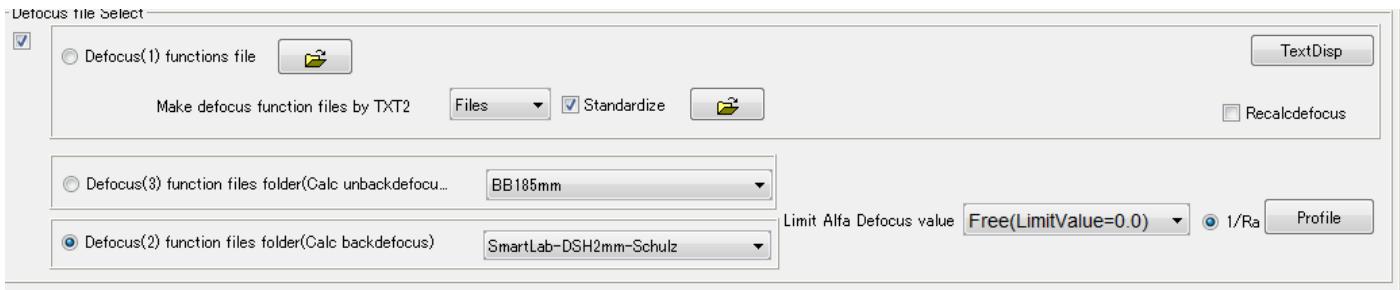
回転量を入力して Disp で確認



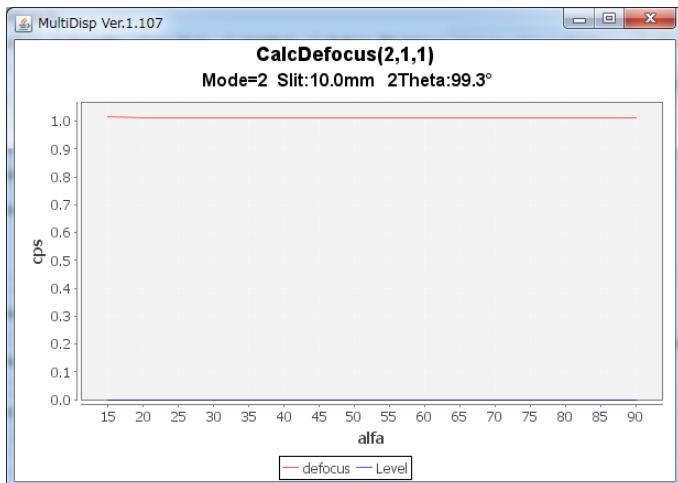
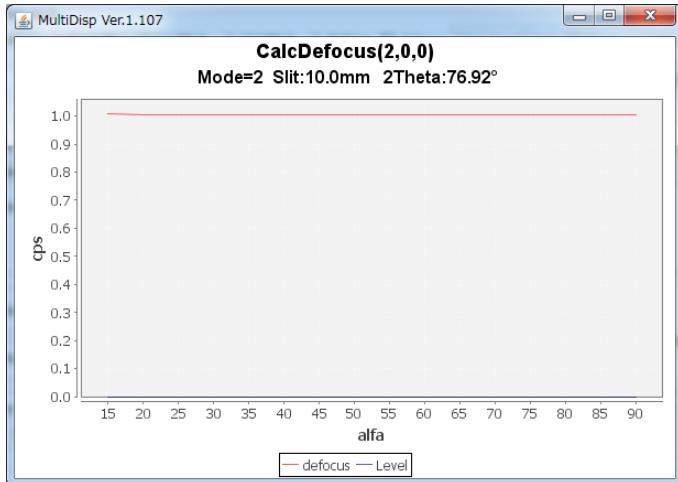
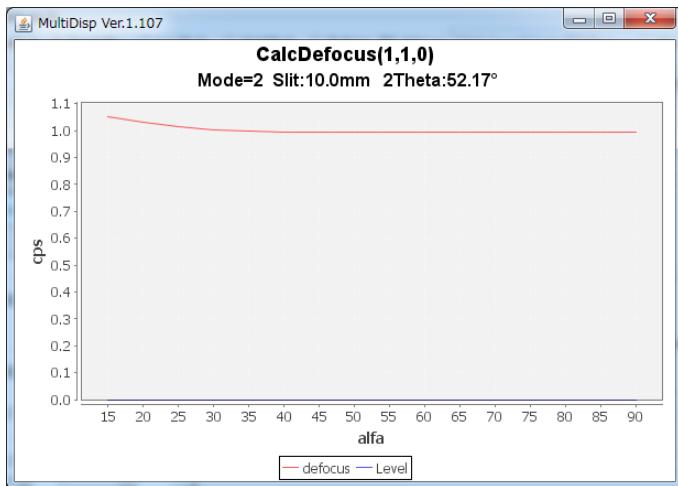
極点図の最大強度位置が既知な極点図を選択して評価します。

d e f o c u s

内部データベースから計算 (SmartLab-DSH2mm-Schulz)



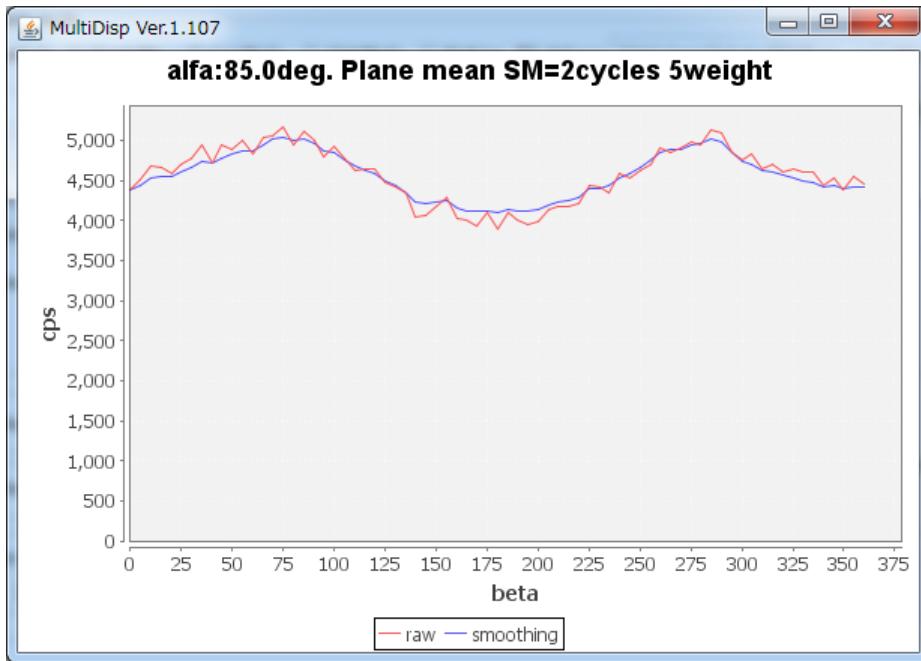
補正量



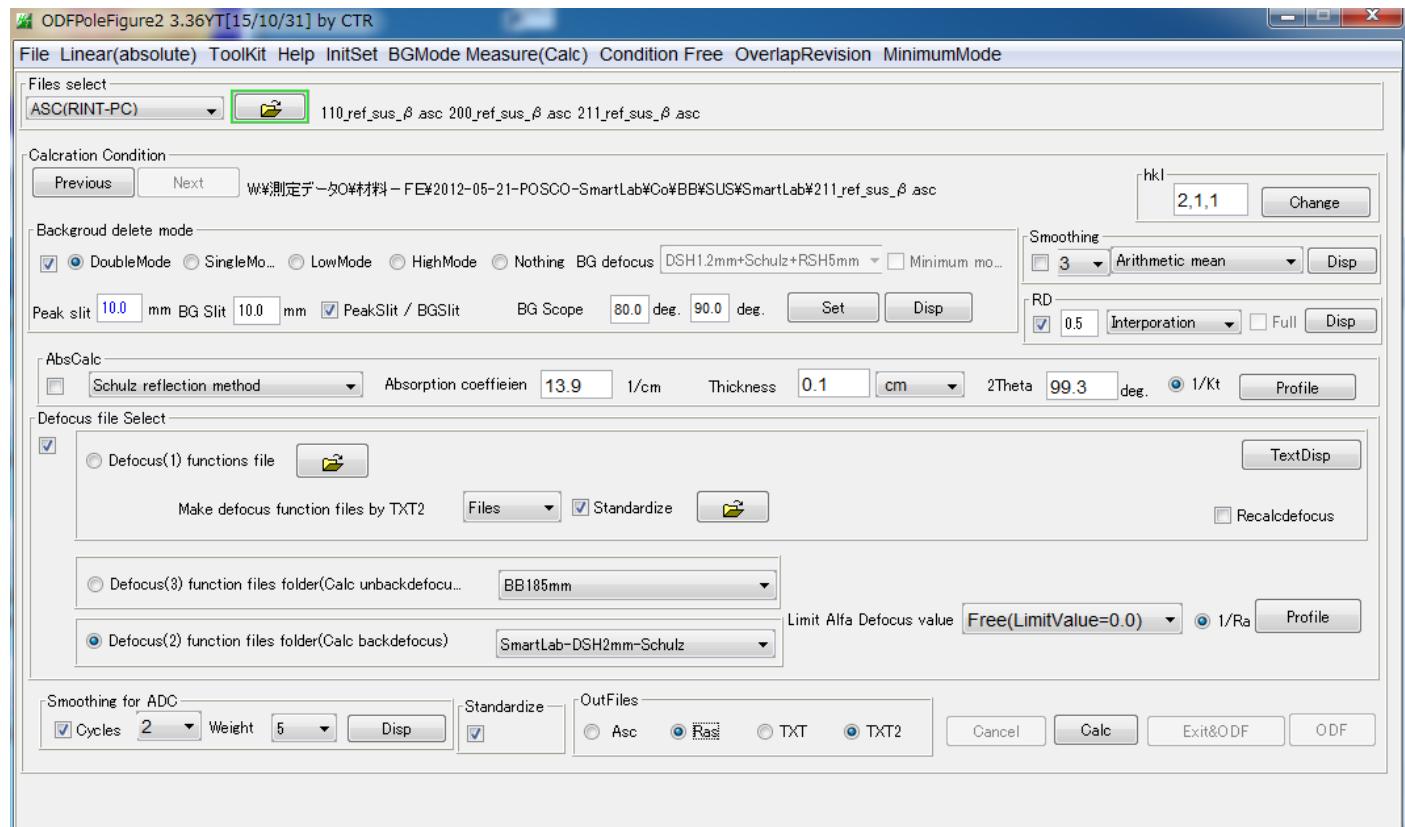
平滑化



パラメータを入力して確認する。

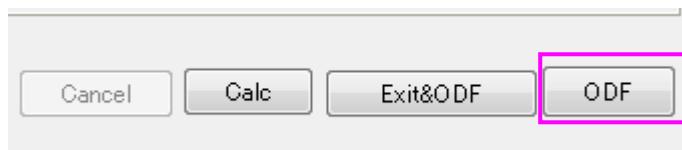
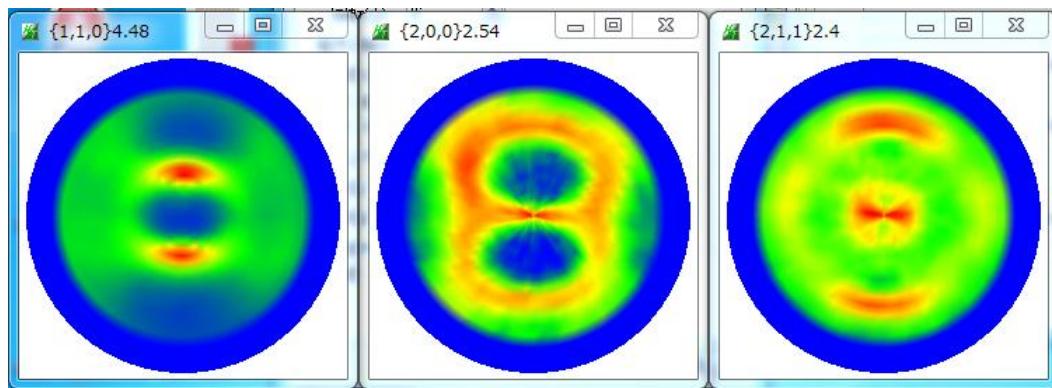


一括計算

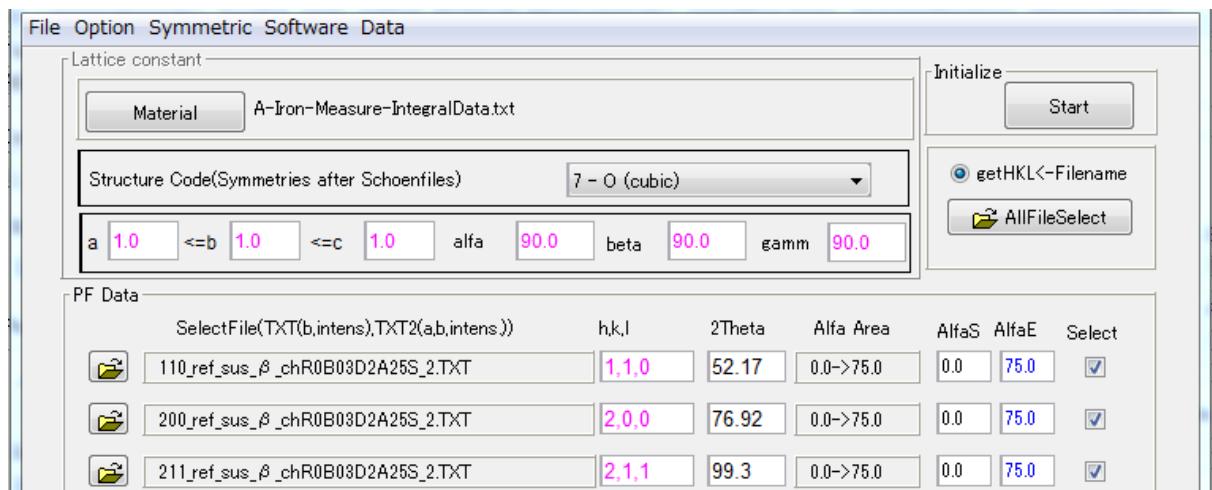


全てのODF向けデータ作成準備

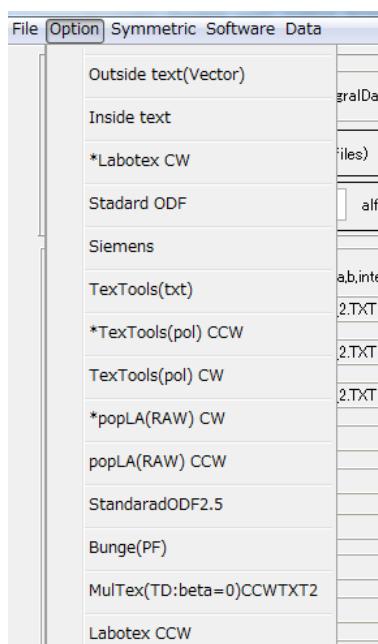
一括処理された極点図



処理したデータが P F t o O D F 3 ソフトウェアに渡される

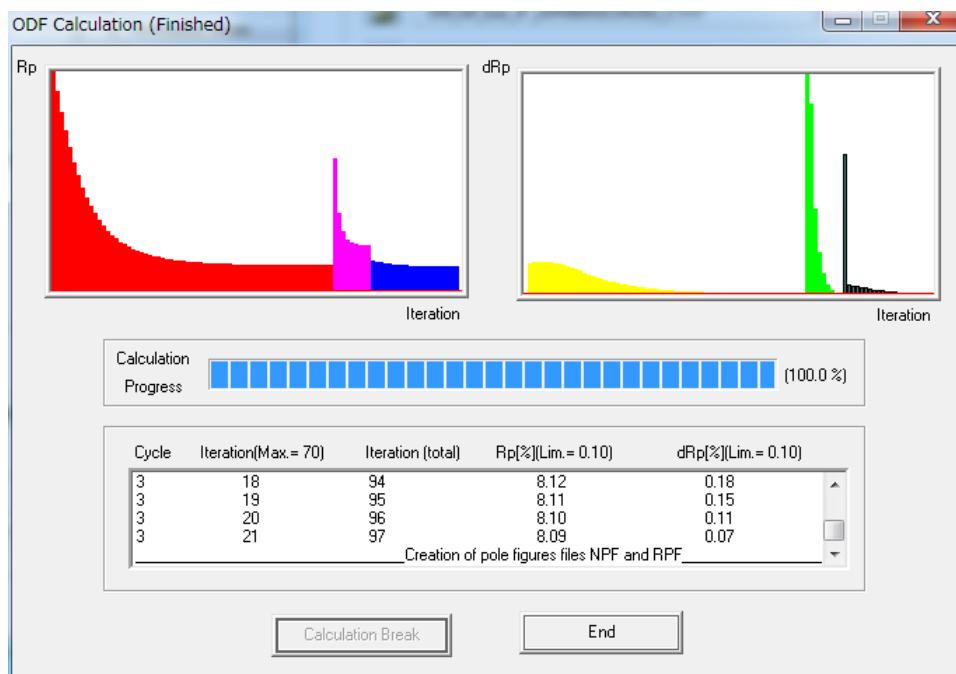


各種ODFの選択



NEW ODF の場合、
既に、ODFPoleFigure2 ソフトウェアで
Ras ファイルと Asc ファイルが
作成されています。

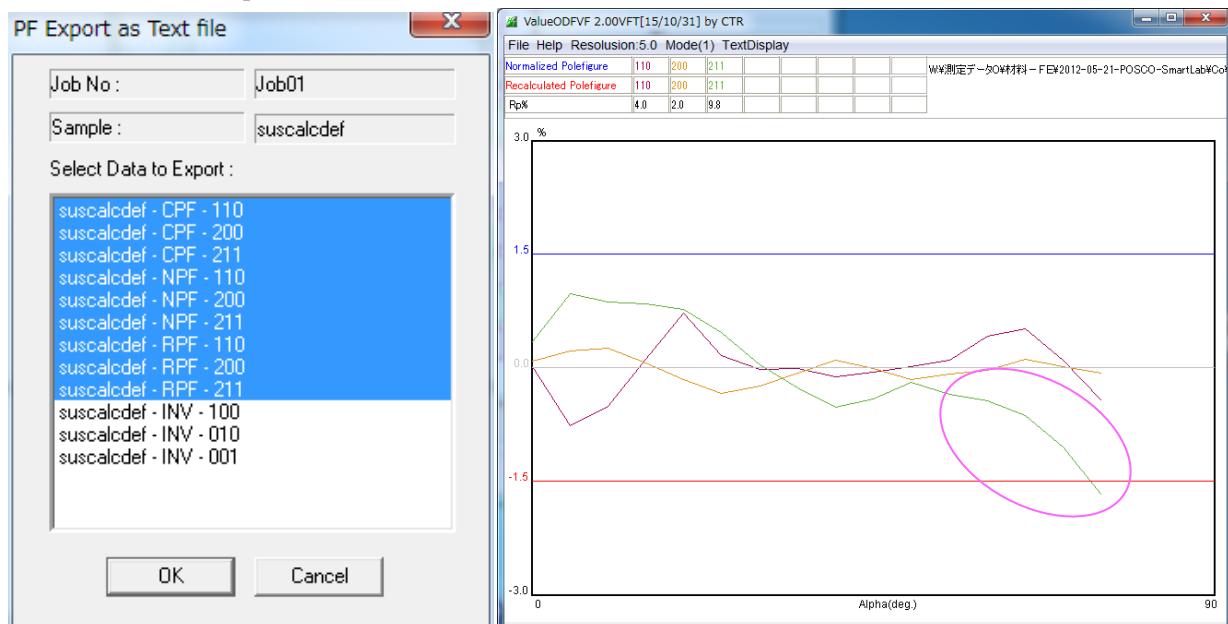
Labo TexによるODF解析



Rp %が極点図のErrorです。

Error評価はValueODFVFで確認します。

再計算極点図をExportします。



	File	Help	Resolution:5.0	Mode(1)	TextDisplay
Normalized Polefigure	110	200	211		
Recalculated Polefigure	110	200	211		
Rp%	4.0	2.0	9.8		

{ 2 1 1 } 極点図の focus 補正量が少ない事が分かります。

{211} 極点図のdefocus補正を変更する。

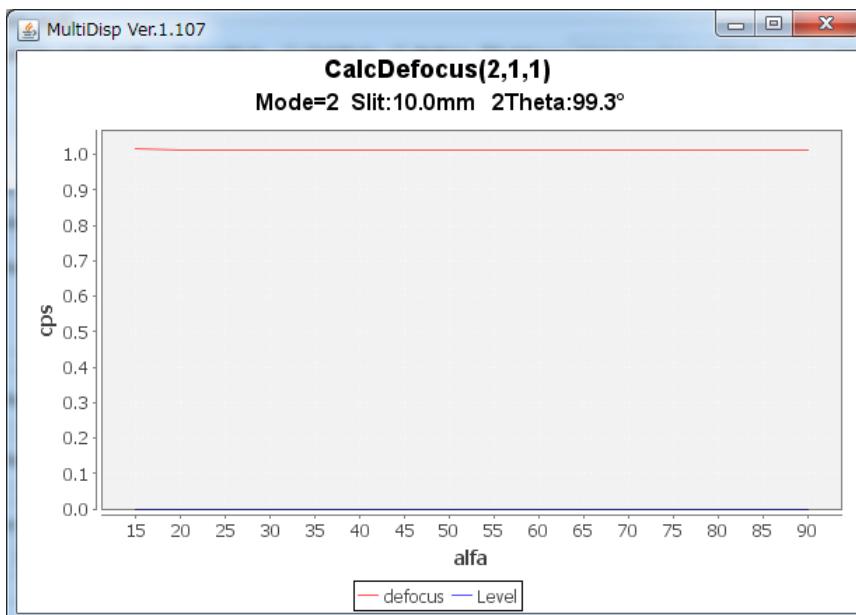
defocusが足りない場合、スリット幅を狭くすると、補正量が増します。



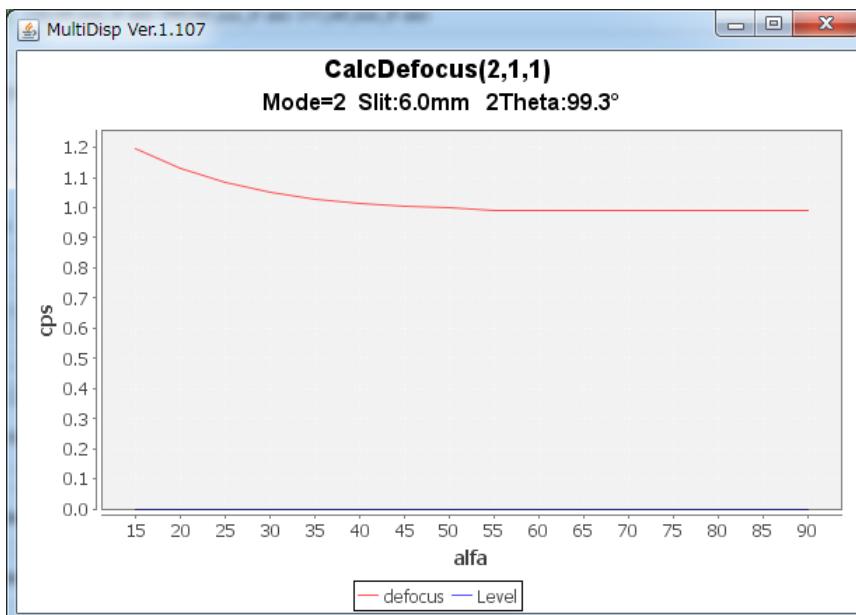
測定受光スリットを10 mm → 6 mmに変更



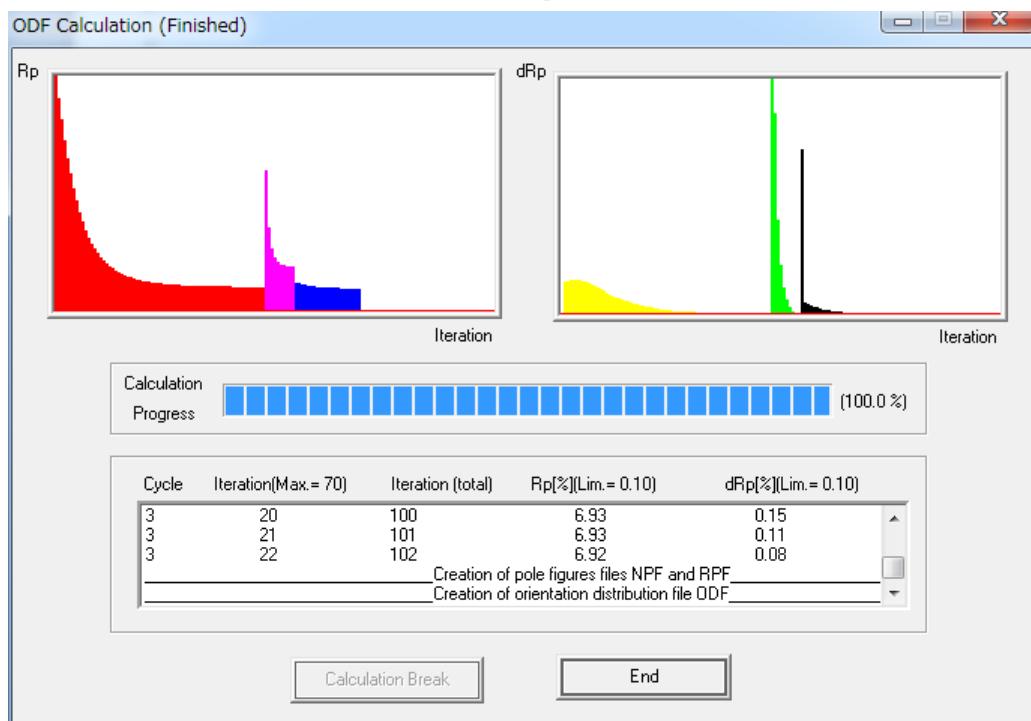
10 mm の defocus 曲線



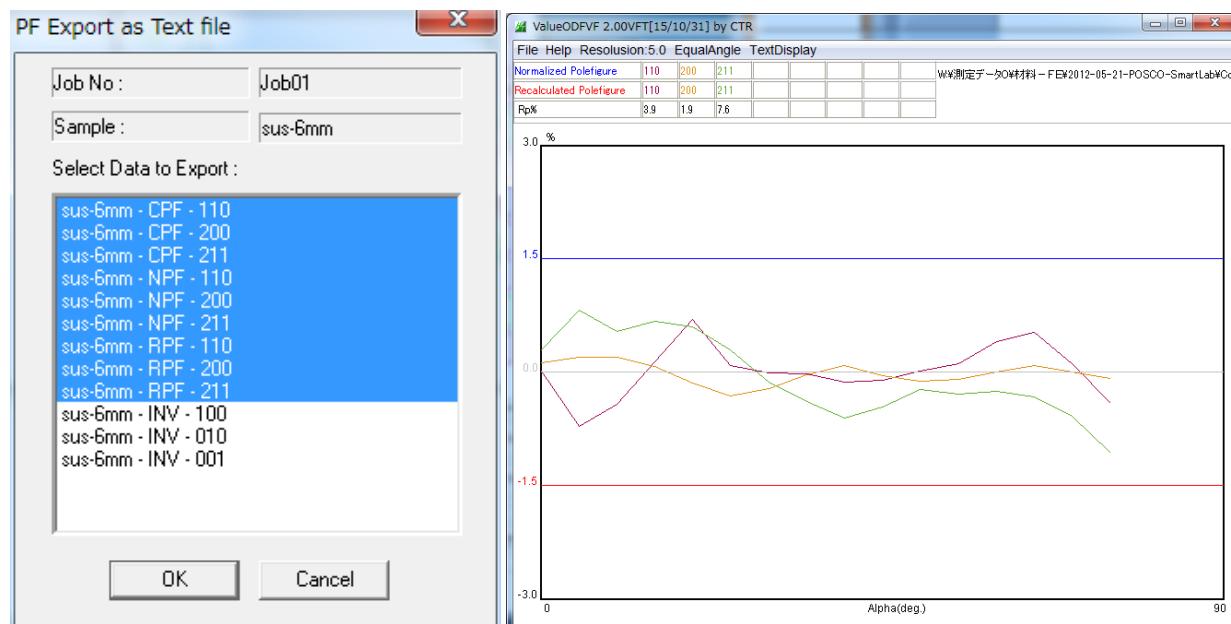
6 mm の defocus 曲線



La b o T e x で読み込み、ODF計算結果からRp %を確認



Rp %が改善される。

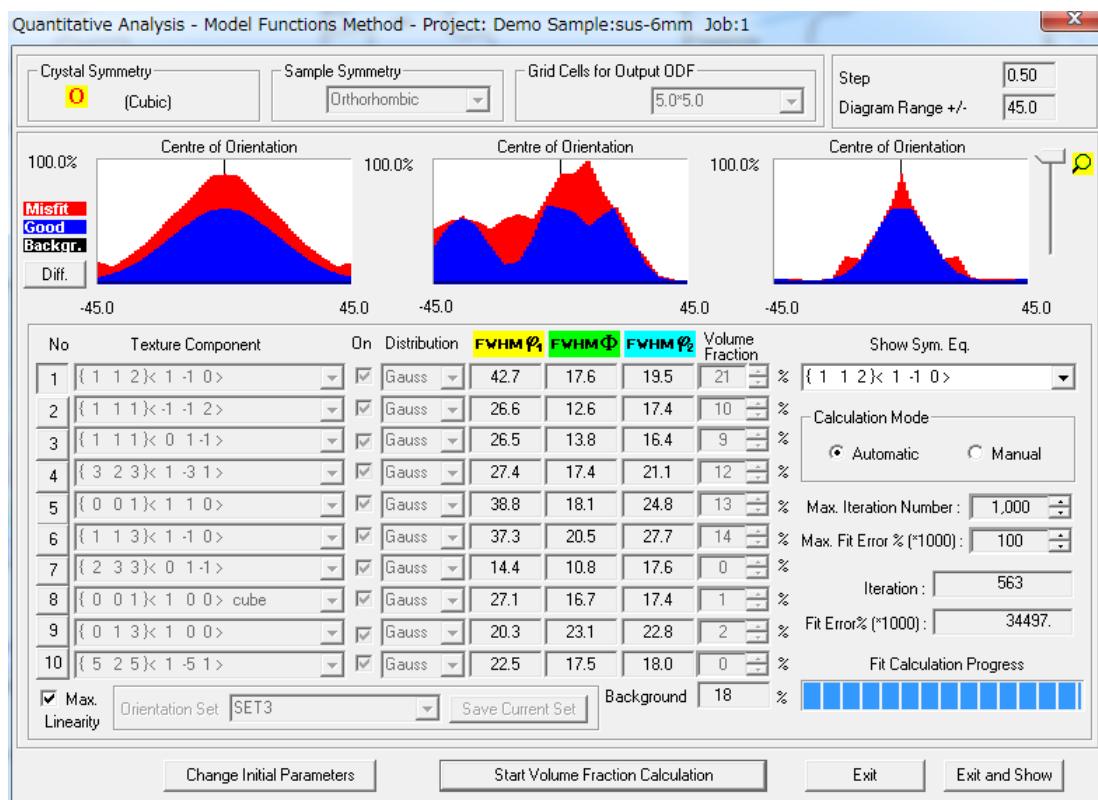


File Help Resolution:5.0 EqualAngle Text			
Normalized Polefigure	110	200	211
Recalculated Polefigure	110	200	211
Rp%	3.9	1.9	7.6

ほぼ、±1.5%以内に収まります。

この補正量でODF図を評価します。

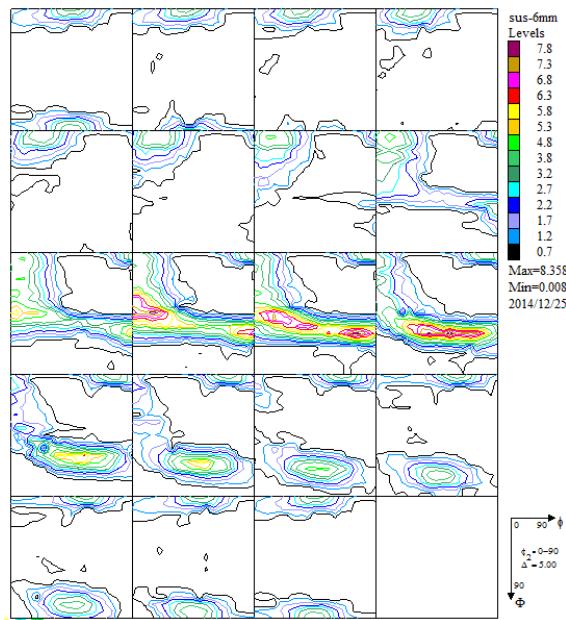
Volume Fraction 計算評価



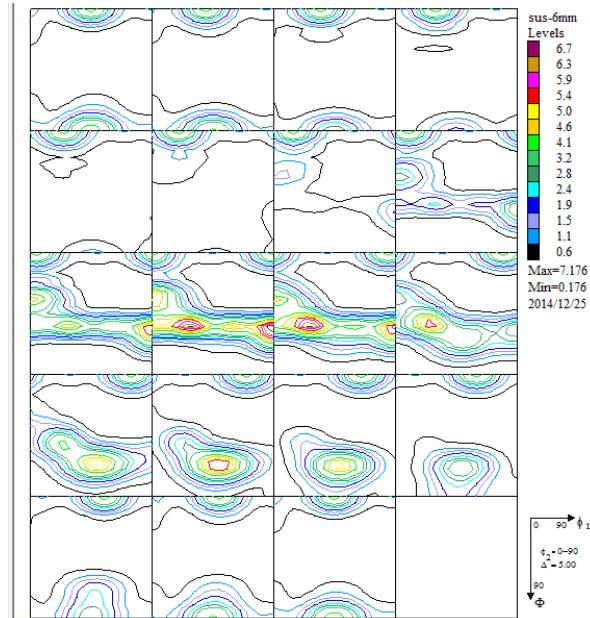
Fit Error として、34.4%は

10個の結晶方位で表現されたいない方位がある事を示しています。

入力極点図から計算した ODF 図



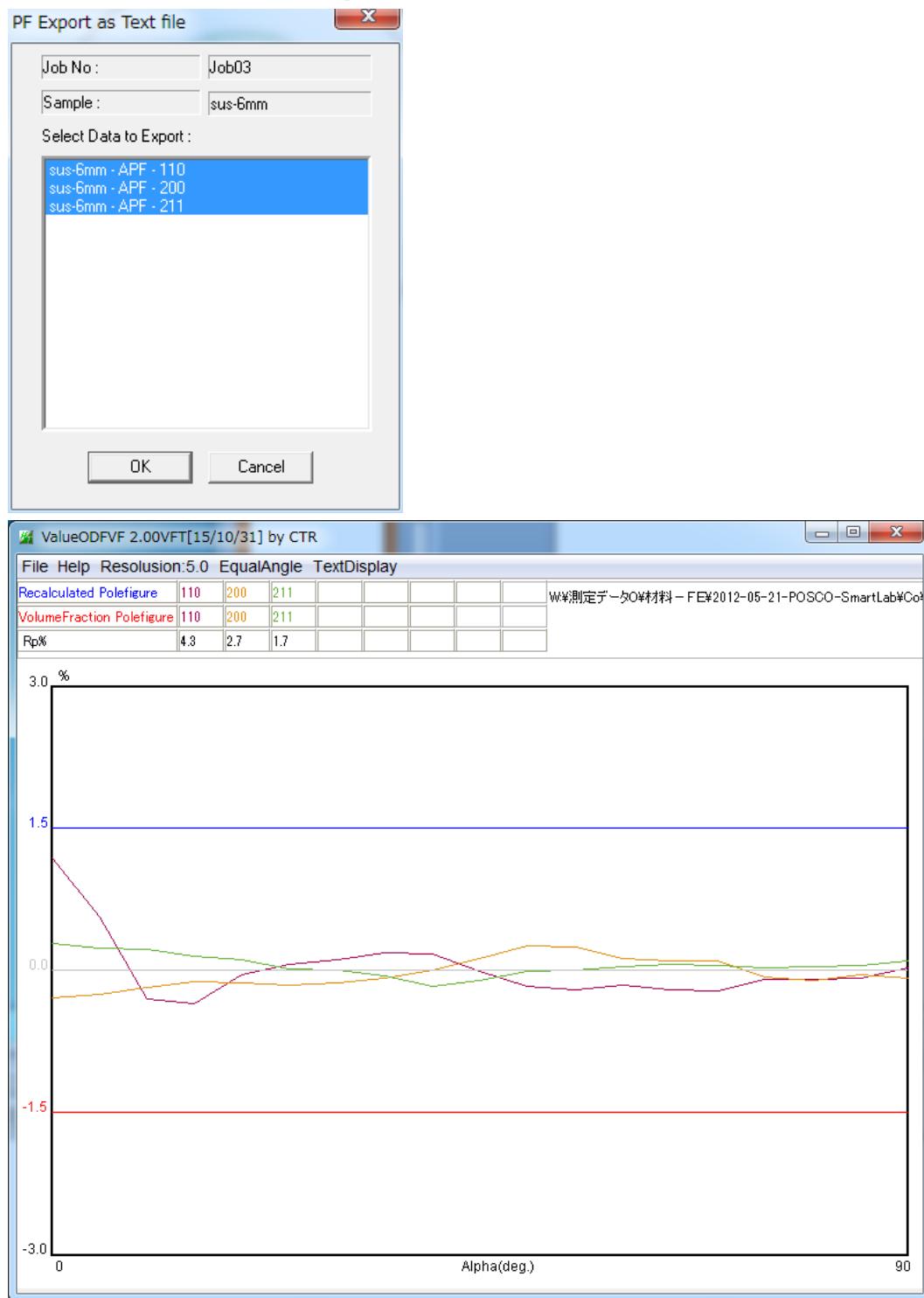
VolumeFraction から計算した ODF 図



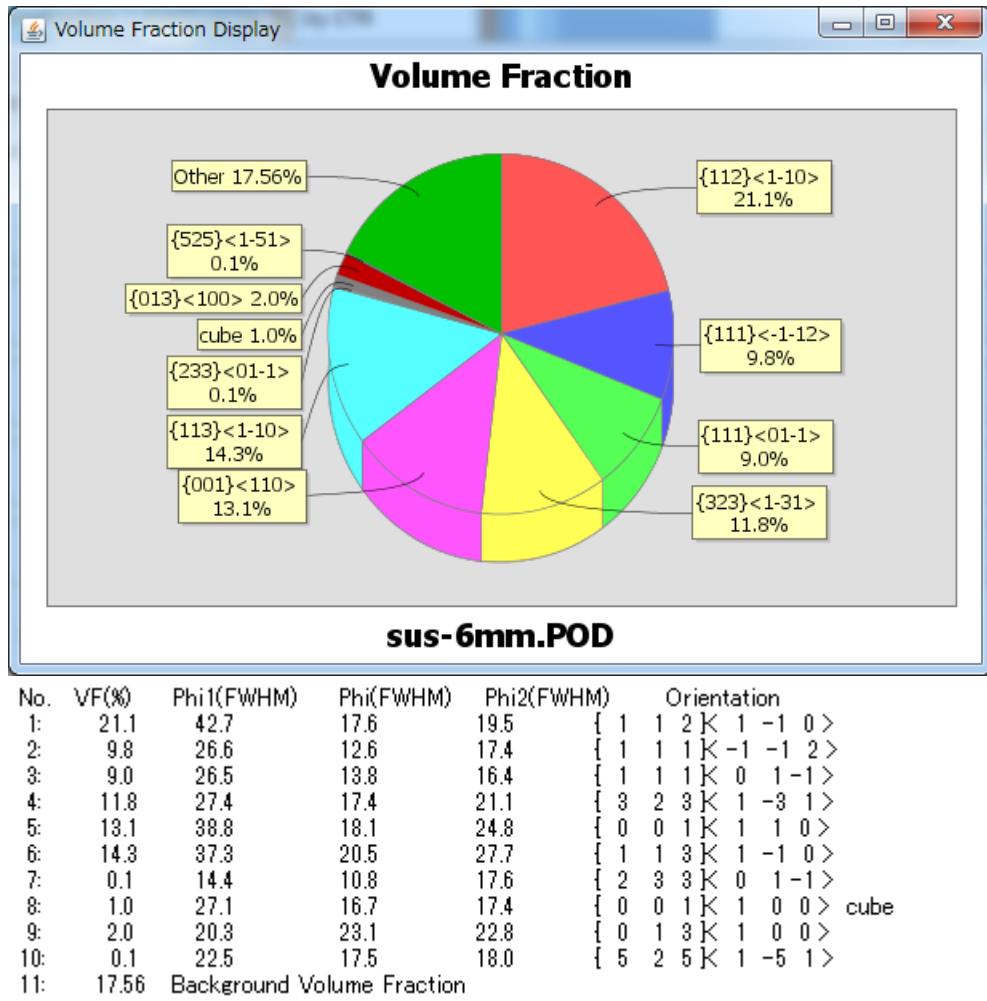
Error を極点図で示す為に VolumeFraction で計算した ODF 図と

入力極点図から計算した ODF 図の比較を行う。

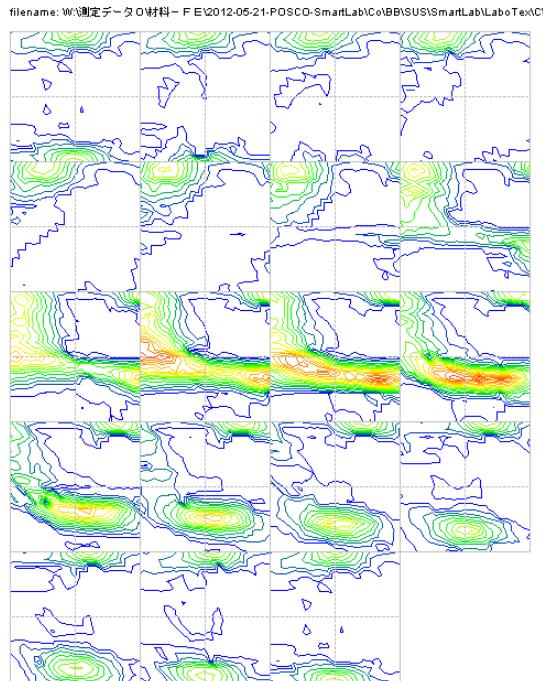
VolumeFraction 極点図の Export



ほぼ解析完了している事が示されています。



入力極点図から計算したODF図



ODF図の平滑化

